

ファイル共有できない時の対処法

Windows10 の PC で 確認しています。Windows11 は読み替えてください。

1. NAS 中のファイルを開けるか確認します。

IP アドレスを指定して共有フォルダにアクセスを試みる方法 1

①エクスプローラーを開く→アドレスバー内に「¥¥IP アドレス（共有フォルダの IP アドレス）」を入力→エンターを押す

②フォルダパス情報（フォルダの場所を表すアドレスのような数字などの文字列）が把握できている際にはその内容を入力。例：「¥¥IP アドレス（共有フォルダの IP アドレス）¥フォルダ名」など

③資格情報入力画面が表示された時にはユーザー名とパスワードを入力

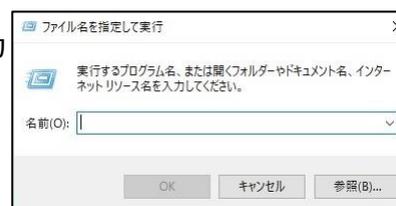
IP アドレスを指定して共有フォルダにアクセスを試みる方法 2

①パソコン画面左下のスタートボタン→ファイル名を指定して実行をクリック

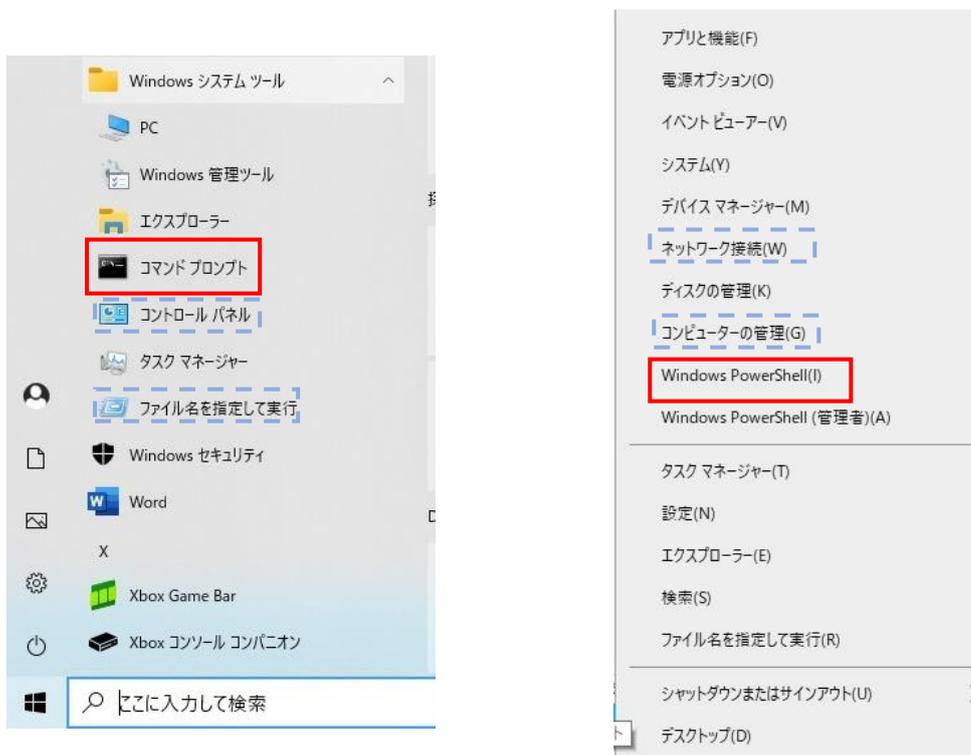
②Windows 資格情報に登録を行った¥¥IP アドレスを入力

③入力が終わったら OK ボタンをクリック

おまけ



パソコン画面左下のスタートボタンの左/右のクリックで下の画面が出てます。



2. NAS 中のファイルを共有できない時の対応方法

2.1 コマンドプロンプト (又は Powershell) で確認

①スタートボタン (Windows ボタン) →Windows システムツール→コマンドプロンプト

②ping コマンドを入力 (ping NAS の IP アドレスを入力)

③応答があればパソコンがネットワーク上で NAS を認識できているとわかります。

(「ipconfig」IP アドレス等確認できます。) 応答あれば ネットワーク上では接続済。

おまけ

netstat と入力すると、
通信状況を表示できます。

オプションもあり、
主なものは以下です。

netstat -n → IP アドレスとポート番号で情報を表示します。

netstat -a → 接続と待ち受けしているポート状況を表示します。

netstat -r → ルーティングテーブルを表示します。(この表示を以下に示します)

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.19044.2604]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\shino>ping 133.1.211.156

133.1.211.156 (に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
133.1.211.156 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=64
133.1.211.156 からの応答: バイト数 =32 時間 =1ms TTL=64
133.1.211.156 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64
133.1.211.156 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64

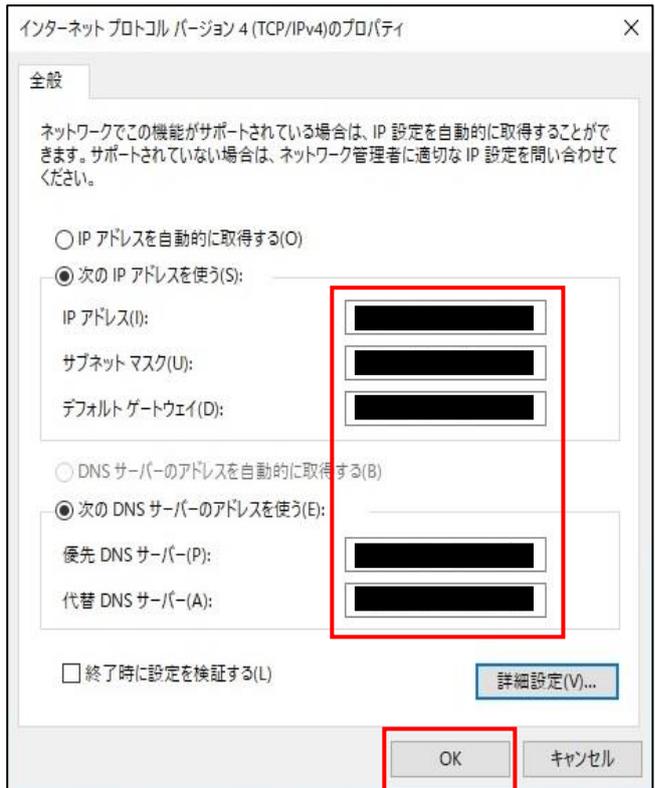
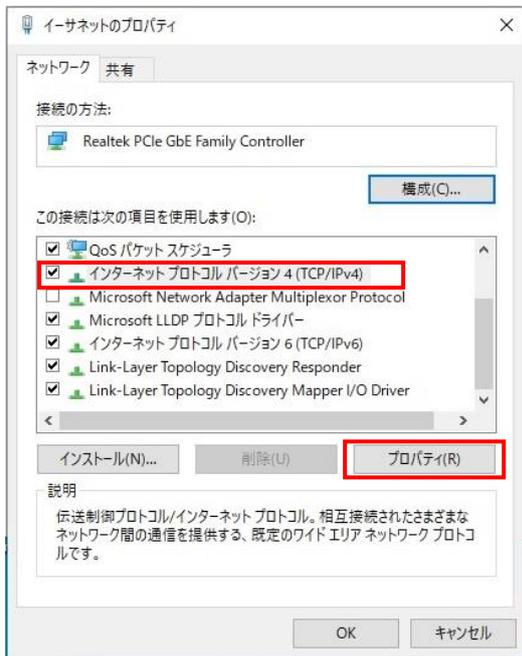
133.1.211.156 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4, 受信 = 4, 損失 = 0 (0% の損失),
ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒):
    最小 = 0ms、最大 = 1ms、平均 = 0ms
```

```
コマンドプロンプト
17...e8 6f 38 c8 bb 23 .....Qualcomm QCA9565 802.11b/g/n Wireless Adapter
9...e8 6f 38 c8 bb 24 .....Bluetooth Device (Personal Area Network)
1.....Software Loopback Interface 1
=====
IPv4 ルート テーブル
=====
アクティブ ルート:
ネットワーク宛先      ネットマスク      ゲートウェイ      インターフェイス      メトリック
0.0.0.0                0.0.0.0            133.1.211.1       133.1.211.181         281
127.0.0.0              255.0.0.0          リンク上          127.0.0.1             331
127.0.0.1              255.255.255.255   リンク上          127.0.0.1             331
127.255.255.255        255.255.255.255   リンク上          127.0.0.1             331
133.1.211.0            255.255.255.0     リンク上          133.1.211.181         281
133.1.211.181          255.255.255.255   リンク上          133.1.211.181         281
133.1.211.255          255.255.255.255   リンク上          133.1.211.181         281
192.168.56.0           255.255.255.0     リンク上          192.168.56.1          281
192.168.56.1           255.255.255.255   リンク上          192.168.56.1          281
192.168.56.255        255.255.255.255   リンク上          192.168.56.1          281
224.0.0.0              240.0.0.0          リンク上          127.0.0.1             331
224.0.0.0              240.0.0.0          リンク上          192.168.56.1          281
224.0.0.0              240.0.0.0          リンク上          133.1.211.181         281
255.255.255.255        255.255.255.255   リンク上          127.0.0.1             331
255.255.255.255        255.255.255.255   リンク上          192.168.56.1          281
255.255.255.255        255.255.255.255   リンク上          133.1.211.181         281
=====
固定ルート:
ネットワーク アドレス      ネットマスク      ゲートウェイ      アドレス      メトリック
0.0.0.0                    0.0.0.0            133.1.211.1       既定
```

2.2 IP アドレスの確認（競合していないか、自動取得にしているか？）

- ①スタート→Windows システムツール→コントロールパネル（小さいアイコン）で開く
- ②ネットワークと共有センターをクリック
- ③アダプターの設定の変更をクリック
- ④IP アドレスを固定したいアダプターを選択（有線接続：イーサネット・無線接続：Wi-Fi アダプター）して右クリック→プロパティを開く
- ⑤インターネットプロトコルバージョン(TCP/IPv4)をクリック→プロパティを開く
- ⑥正しいか確認→誤りなら→次の IP アドレスを使う欄にチェックを入れる→値を入力
- ⑦OK を押して IP アドレスの作業が完了します。





2.3 Windows10/11 のパソコンで資格情報が消えていないか？

使用していた Windows パソコンからネットワークドライブに接続を行うための情報が消えてしまった際に NAS にアクセスできない・接続できないといった症状が発生します。

- ①スタート→Windows システムツール→コントロールパネルの順で開く
- ②ユーザーアカウントを開く
- ③資格情報マネージャー→Windows 資格情報の管理をクリック
- ④Windows 資格情報→誤り→共有フォルダの IP アドレス or ホスト名をクリック→削除
- ⑤「この Windows 資格情報を完全に削除しますか？」と表示されたら「はい」を選択。
- ⑥Windows 資格情報の追加を選択
- ⑦共有フォルダの IP アドレス or ホスト名と共有フォルダにアクセス可能なユーザー名・パスワードを入力→OK を押して作業完了



資格情報マネージャー

← → ↑ ↓ 資格情報マネージャー > コントロール パネル > ユーザー アカウント > 資格情報マネージャー

コントロール パネル ホーム

資格情報の管理

Web サイト、関連付けられたアプリケーション、およびネットワークの保存されたログオン情報を表示および削除します。



Web 資格情報



Windows 資格情報

資格情報のバックアップ(B) 資格情報の復元(R)

Windows 資格情報	Windows 資格情報の追加
133.1.211.156	更新日時: 2020/04/02
NAS-TECD	更新日時: 2020/04/06

Windows 資格情報の追加

← → ↑ ↓ Windows 資格情報の追加 > コントロール パネル > ユーザー アカウント > 資格情報マネージャー > Windows 資格情報の追加

コントロール パネルの検索

Web サイトまたはネットワークの場所のアドレスと、資格情報を入力します
 入力するユーザー名とパスワードが、この場所へのアクセスに使用できるかどうかを確認してください。

インターネットまたはネットワークのアドレス
 (たとえば、myserver.server.company.com):

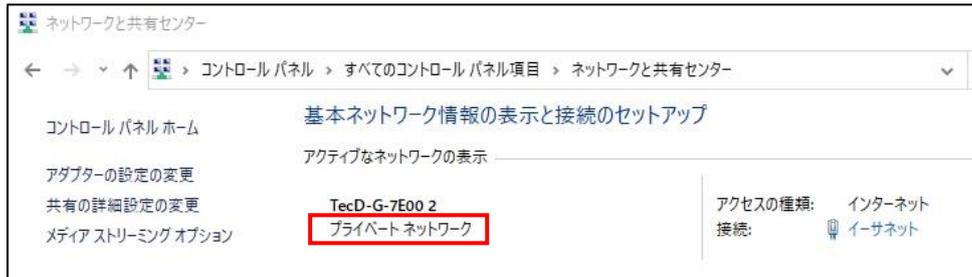
ユーザー名:

パスワード:

OK(O) キャンセル(N)

2.4 ネットワーク設定を確認・プライベートネットワークになっているか？

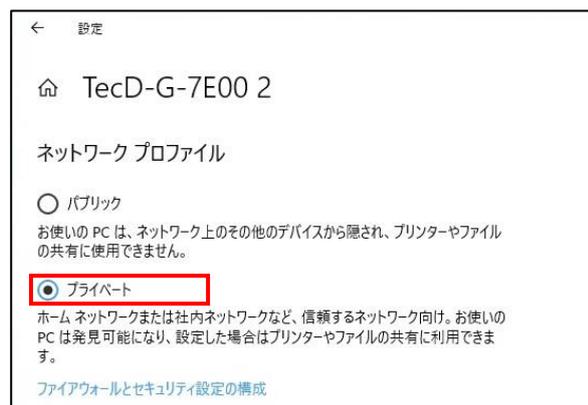
- ① Windows マークを右クリック→ネットワーク接続を選択
- ② 「共有オプション」 or 「ネットワークと共有センター」 をクリック
- ③ 「ネットワークと共有センター」 →アクティブなネットワークの表示欄→「プライベートネットワーク」 になっていれば問題無し



- ④ 「パブリックネットワーク」 になっている→変更要

変更方法

- ⑤ Windows マーク→設定を選ぶ
- ⑥ ネットワークとインターネットを開く
- ⑦ 無線 LAN 接続: 「Wi-Fi」 有線接続: 「イーサネット」 を選ぶ
- ⑧ 表示された接続名 (アイコン) または プロパティをクリック
「プライベートネットワーク」 にする。

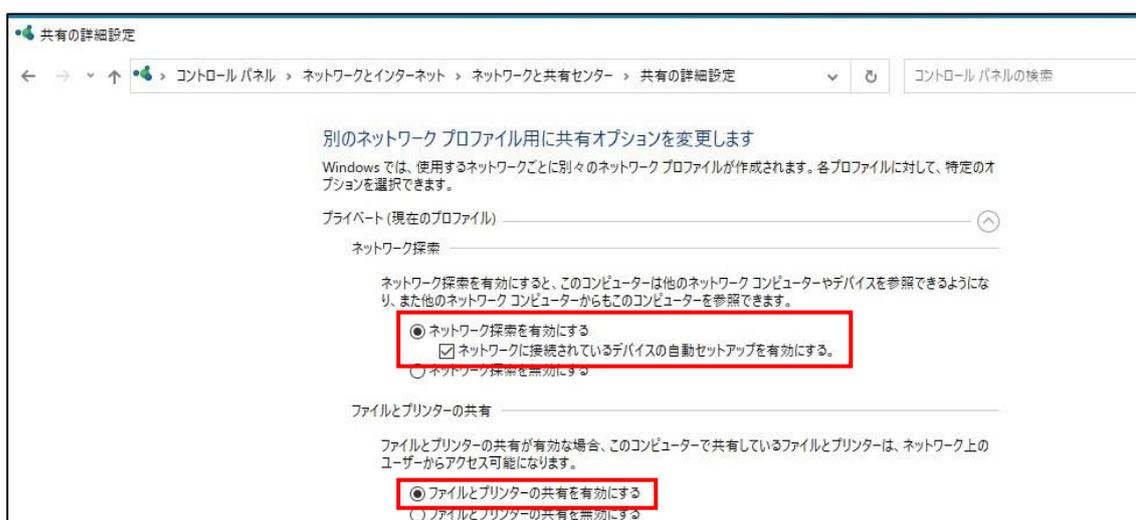


2.5 ネットワーク設定を確認・共有設定を有効か？

・「ネットワーク探索」と「ファイル・プリンターの共有」の共有設定の確認

「ネットワーク探索」と「ファイル・プリンターの共有」の設定が無効もしくはオフになっていた場合にはパソコンに共有フォルダが表示されない・共有フォルダにアクセスできないといったトラブル発生に繋がります。

- ①Windows マークを右クリック→ネットワーク接続を選択
- ②「共有オプション」 or 「ネットワークと共有センター」 をクリック
- ③「ネットワークと共有センター」 →左に表示される「共有の詳細設定の変更」 クリック
- ④「プライベート」・「ゲストまたはパブリック」・「すべてのネットワーク」内から（現在のプロファイル） 設定になっている項目を開く
- ⑤プライベート（現在のプロファイル） 欄を確認



⑥すべてのネットワーク欄を確認

⑦128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続を保護する（推奨）がオンになっているかを確認

⑧パスワード保護共有を有効にするがオンになっているかを確認して作業完了

※手順5では共有設定を行うパソコンと共有フォルダにアクセスするだけのパソコンではオプション設定で行う項目が異なります。

【共有フォルダの設定を行ったパソコン】→「ネットワーク探索を有効にする」項目と「ファイルとプリンターの共有を有効にする」項目、両方をオンにする

【共有フォルダにアクセスするだけのパソコン】→「ネットワーク探索を有効にする」項目をオンにする



おまけ

コマンドプロンプトの主なネットワークコマンド / (MAC でのコマンド)

ping	導通確認
ipconfig/ifconfig	PC のネットワーク設定
tracert/toraceroute	機器の通信経路確認
telnet	リモート関連
nslookup/dig	DNS
netstat	サーバーの稼働状況

コマンドプロンプトのその他のネットワークコマンド

pathping	所要時間の算出
nbtstat	IP アドレスから端末名
net view	同ドメインの端末一覧表示
arp -a	MAC アドレスと IP アドレスの一覧
ipconfig /all	ネットワーク設定の詳細